

2022年4月より 順次、

安全運転管理者の皆さまに

アルコールチェック や その記録 などが 義務化 !



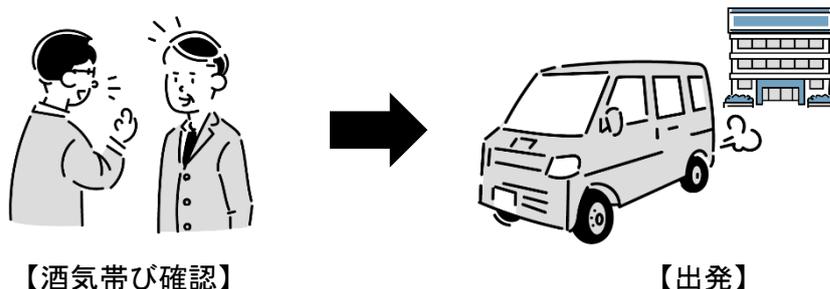
【2022年4月から義務化されること】

- ✓ 運転手の酒気帯びの有無などを、運転の前と後それぞれに確認すること。
- ✓ 確認は、対面もしくは対面と同視できる方法で行うこと。（酒気帯び確認）
- ✓ それらの結果を記録し、1年間保存すること。（点呼記録）

【2022年10月から義務化されること】

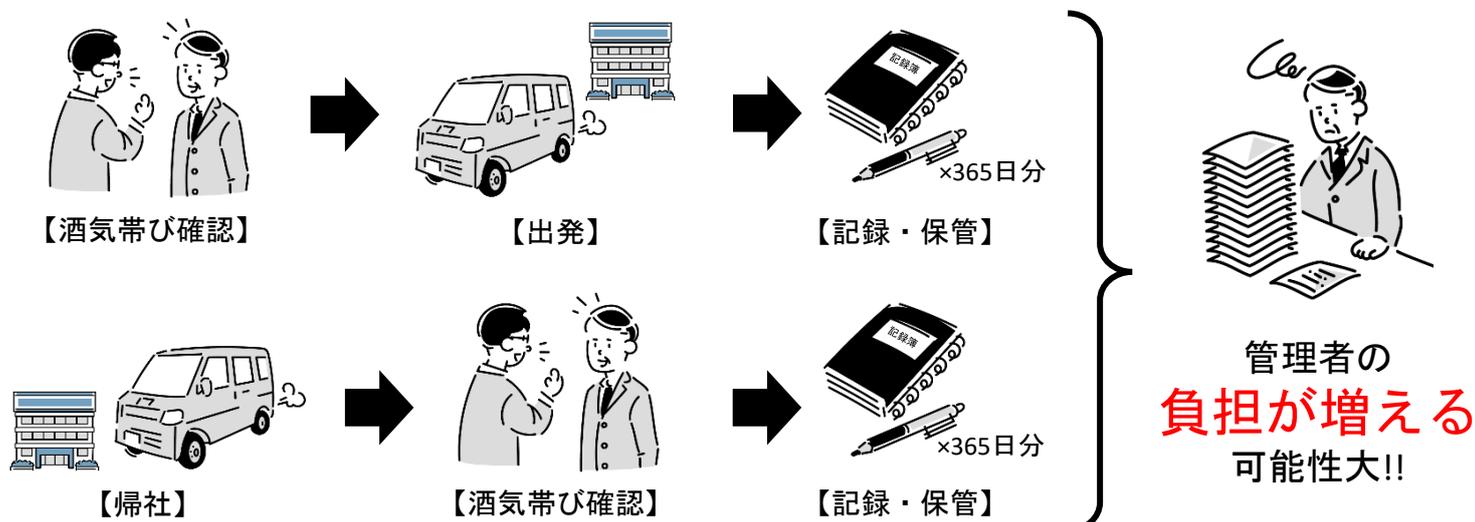
- ✓ 上記に加えて、「アルコール検知器」を利用して酒気帯びを確認すること。
- ✓ また、それを常に正常に使用できるように維持すること。

2022年4月より前は、**運転前の点呼だけ**（記録も不要）でした。



2022年4月からは、

運転前と後の両方で点呼をして、
その結果などを記録・1年保管する必要があります。



日報&アルコールチェック記録アプリのご紹介

点呼記録の他、**様々な運行管理を効率化!**



【ドライバー】
スマホアプリで記録

酒気帯び確認
の記録



運転日報記録



免許期限入力



車両予約



【管理者】
Web画面で確認・登録

確認/承認



保存



登録/設定



サービス利用料金について

| お客さまの申込時ステータス | 月額利用料金 |
|--|------------|
| <ul style="list-style-type: none">AIG損保の自動車保険契約者（ビジネスガードオートもしくはフリート）スーパードライブガード（SDG）導入先企業 | 無償 |
| <ul style="list-style-type: none">AIG損保の自動車保険契約者（ビジネスガードオート以外のノンフリート） | 2,000円~/社※ |
| <ul style="list-style-type: none">上記以外 | 3,000円~/社※ |

※最大10名のドライバー（ID）が利用する場合、上記の最低利用料金となります。月払いとなります。
11名以上のドライバー（ID）が利用する場合、利用したドライバー（ID）の数により料金は異なります。